

2025 年度 名古屋芸術大学 入学試験問題
総合型選抜 B・C 方式（実技・小論文型） 1 期

入試問題

試験科目：「小論文」

日 程：2024 年 10 月 19 日（土）

試験時間：50 分 / 解答字数：800 字程度

教育学部 子ども学科

[課題]

デジタル化社会が到来しつつあります。もはや、学校では児童生徒が各自の PC やタブレットを使いこなしています。しかし、義務教育で国から配付されているのは、まだ「紙の教科書」です。デジタル化された教科書のメリット・デメリットを挙げ、自分は、紙の教科書とデジタル教科書のどちらを推奨するかについて 800 字程度で書きなさい。

[出題の意図等]

（出題の背景）

学校教育法 第 34 条に「小学校においては、文部科学大臣の検定を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用しなければならない」とある。しかし、学習者用デジタル教科書を制度化する「学校教育法等の一部を改正する法律」が平成 31 年に施行され、紙の教科書を主たる教材として使用しながらも必要に応じて学習者用デジタル教科書を併用することが可能となっている。令和 6 年度からはすべての小学校 5 年生から中学校 3 年生に対して英語のデジタル教科書が提供された。その他の教科についても段階的に提供される予定だという。

（評価規準）①デジタル化された教科書のメリット・デメリットを的確に述べている。

②根拠をもって紙の教科書とデジタル教科書のどちらを推奨するかを述べている。

③誤字脱字がなく丁寧な文字で書いている。